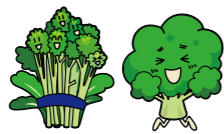


白石の新鮮野菜 う〜んとうまいから、食べてみてけらい〜ん！  
～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。 ☎農林課 ☎22-1253

●2月の人気農産物

キクイモ、ホウレンソウ、干し柿、ブロッコリー、ネギなど



青葉市直売所

月1回の「サービスデー」(定期市)を開催中！ 月初めの販売日に開催します。お買い上げ金額にかかわらず、好きな新鮮野菜1点をサービスします。

2月21日(水)は、①②両店で「赤飯」と「甘酒」を準備して、皆さんのお越しをお待ちしています。

①ポーチパーク内

2月3・10・17日(いずれも土曜日)は休業  
毎週水・土曜日9:00～12:00

②本郷店(旧国道113号角田街道踏切そば)

【2月21日(水)から営業】毎週水曜日9:00～12:00  
※スーパービック白石店でも新鮮野菜を販売しています。  
☎矢内 ☎25-2061

馬牛沼産直センター

毎週火・木・土・日曜日9:00～16:30

新鮮冬野菜や「斎川凍豆腐」などを取り揃えて、皆さんのお越しをお待ちしています。

●場所 国道4号沿い馬牛沼付近

☎馬牛沼産直センター ☎25-0520



クラブいち

パーバ工愛市

①白石店(城北町・あそびの森近く)

(パーバ工愛市のオレンジ色のぼり旗が目印です！)

毎週水曜日9:30～12:00

②JAみやぎ仙南福岡支店構内店

【3月10日(土)から営業】

☎JAみやぎ仙南女性部白石地区パーバ工愛市

☎25-3531

小原いきいき直売所 【3月まで冬季休業】

☎高橋 ☎29-2269

SSN48は  
白石の農産物を  
応援しています♪



小十郎の郷

毎日9:00～18:00営業！ 2月2日(金)～4日(日)「節分祭」を開催！ 甘酒を振る舞います(9:30～15:00)。

採れたて新鮮野菜のほか、米、卵などの農畜産物、餅、漬物など加工品も販売しています。物産品では白石温麺、味噌、和洋菓子、乳製品、食品加工品、スイーツ、地酒、地ビールなども販売しています。

～「ピュアホワイト」生産者募集中～

昨年、連日売り切れとなった白いトウモロコシ「ピュアホワイト」。実が白く甘みが強いのが特徴のトウモロコシを会員になって作ってませんか？

●場所 福岡長袋字八斗時1

☎小十郎の郷 ☎22-0881

http://www.kojuro-sato.com



羽山産直市場「わんこの家」 毎週水曜日定休

【直売所】9:00～18:00 【レストラン】11:30～14:00

新鮮野菜直売所&地元産食材レストラン。新鮮野菜をはじめ、地元産の商品を取り揃えています。新商品も続々入荷中！ 駐車場も完備。皆さんぜひお越しください。

●場所 白川犬卒都婆岩ノ上32-2(国道113号角田方面沿い)

☎羽山産直市場「わんこの家」 ☎35-1022



▲レストランは小上がりもあります

軽トラ市 毎週金曜日9:00～12:00 新鮮野菜を安く販売！

●場所 すまゐるひろば

☎四電 ☎29-2451、090-9429-6145

応募方法

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内(未発表のものに限る)。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

市民文芸 歌壇 岩崎 聰之介 選

白に杵これに限るか餅つきは妻の相取り阿吽の呼吸  
湯豆腐ぞ七味をかけて醬油をちよい熱々ふう  
ふう此れがまたいい 門脇 貞造  
ゆく秋の日溜りうれしと落ち葉たち耳を澄ま  
せばカサコソ話す 菅野ちさよ  
紅葉の青根なつかしかの時よ古賀メロデー  
を風がはこび来 佐藤喜和子  
秋晴れのつづく頃なりながなし野辺の花な  
ど摘みては帰る 石田みどり  
干し大根一本一本洗いゆく手はここえそう朝  
の日に当つ 鎌田ねい子  
二週間気ままな毎日ひとりきり食事もつくる  
し旅行もできる 安藤 聡  
遅しとて舌うちならず籠のピー好もしきかな  
この喰いっぷり 寺崎 悦子  
旅の話持って元気をくれに来る友の笑顔はい  
つも晴れやか 日下由美子  
蕁麻疹痒いかゆいの連続で仏滅金曜ハイヤー  
とばす 佐久間とみ子

【評】一首目、機械に頼らぬ誇らしさ。臨場感がある。二首目、井泉水の「湯豆腐だけでよろし京の冬枯れよるし」は格別だが、ここでは、作者の惚れようが調子にあらわれている。三首目、擬音語が童話の世界へといざなう。どんな話が続けられたことだろう。

俳壇 山家 弘子 選

刻惜しみ心急ぐ日々師走かな  
晩秋の空ゆく鴉次つきと 大野 真雄  
柿たわわ取る人の無き峡の里 遠藤 松雄  
笹竹を上手に使ひ煤払 照井 雄二

【評】一句目、着いたばかりの白鳥の目は、何と鋭く厳しいことか。長い旅路の途中での悪天候で、荒海に呑み込まれそうになったこともあった。また、天敵に襲われて命を落とした仲間もいたであろう。命がけの旅路であったことを「目」を見て一瞬で感じ取った感性の光る句。

二句目、風が吹き荒れ、大部分の木々はきれいさっぱり葉が落ちて、あたり一面落葉で埋もれてしまった。まずは路地を通る人たちのために、路地から落葉掃きをすることに。床しい人柄が、こんな所にも表われる。

三句目、藁で結ばれたおいしそうな白菜が畑一面に並んでいる。手間隙をかけて作られた白菜はやがて、店頭に並ぶ日も近い。

柳壇 四電 英夫 選

気がつけば私ひとりのクラス会 高子うぶん  
羽生七冠偉業に国民栄誉賞 湯川 雅巳  
気がかりな検査を終えて爆食す 大庭美智子  
診察の順番を待つ元氣よき 佐藤 啓子  
メジャー挑戦武士道意気の二刀流 村上 照夫  
盛り上がる地域の絆文化祭 阿部はぎの  
古日記至福の頃が甦る 遠藤 舞  
早師走駆け足になる何もかも 門脇 貞造  
名を呼べば孫はスマホを手放さず 安藤 聡  
愛着を残して廃車送り出す

【評】一句目、歳を重ねることに人数が減る同級会。気がつけば周りには誰もいなくなった。「かすかに我を呼ぶオールド・ブラックジョー」の境地か。

二句目、将棋界史上初の「永世七冠」を達成した羽生善治棋聖。また囲碁界では七つのタイトルを同時に獲得した井山裕太氏。人間業とは思えない偉業に驚きと賞賛の渦が。

三句目、異常なしの検査結果に胸を撫で下ろすと、急に食欲が出て爆食。「棋生は検診までの三日間」。さもありなん。

山田市長の地域話題をPick up! BIG SMILE!

みんな仲良く笑顔で15年！ 冬の検断屋敷まつり



1 紅白のだんごを刺したミズキで飾られた検断屋敷 2 地域のひとと一緒にだんごを作る子どもたち 3 願いごとが書かれた短冊を付けてみんなで冬の空に風船を飛ばしました 4 「参加者が笑顔で元気に1年を過ごせることを願っています」と話す岩松委員長。

1月14日、小原地区の冬の恒例行事「第15回冬の検断屋敷まつり」(検断屋敷まつり実行委員会主催)が開催されました。まつりでは、木臼ときねを使ってついた餅を紅白に染めて丸め、ミズキの木に飾り付ける「だんご刺し」や無病息災を願った「暁がゆ」の振る舞い、「年頭メッセージ付き風船飛ばし」など、参加者と地域の人たちが笑顔で触れ合える催しがたくさん行われました。岩松義則委員長は「暁がゆを食べて1年を元気に過ごしてほしいです。楽しい思い出をたくさん作ってください」と話していました。

平成15年に検断屋敷が整備され、同じ年にスタートした「検断屋敷まつり」。春は桜とこいのぼり、夏は七夕飾り、秋は燃えるような紅葉、冬は一面の銀世界が訪れる人々をお出迎えし、実行委員の皆さんは、四季折々のイベントを企画して小原の魅力を伝え続けてきました。特に冬のまつりは、天候に左右されやすく、中止になる年もあり、実行委員やお手伝いの方々の準備も大変だと聞いております。そのような中で、地域の大切な伝統行事を後世に残すため、小原の皆さんは、笑顔で子どもたちと一緒に、今年も餅つきやだんご刺しなどを行っていました。参加した子どもたちの心の中には、しっかりと小原の大切な伝統行事が刻まれたことと思います。



山田市長をイメージしたキャラクター「やまゆう」くん

※各直売所では、白石産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。